

実行委員ヲ招致シタルト云フ。実行委員中ハ解雇職工一  
名加入シ居タルヲ以テ會社ハ之ヲ忌避シ、結局ハ工場長ト會  
見スルニ至ラス、委員等ハ隨伴ノ罷業團職工ト共ニ勞働  
歌ヲ高唱シツ、帰還セリ

罷業團ノ態度斯クノ如ク強硬ナルヲ見テ會社ハ最  
早現任ノ状勢ニテハ到底機械部、職工ヲ就業セシムル  
能ハケルコ悟リ二十二日夕刻機械部ニ限り当分ハ休業ト  
ス。官ノ發表ヲナセルカソノ他ニ於テモ二十三日定刻ニ出勤

セル者ハ六十六名、二十四日七十三名アリシニ過キス罷業  
氣分漸ク濃厚トナリ来リヌ、只鑄物部職工ノ大部分ハ  
此ノ際ニアリテモ猶ホ罷業ヲ做セサルモノ、如ク見ハタリ。

越ハテ二十六日午前八時頃本部ニ集合シタル罷業職工ハ  
約二百六十名アリ協議ノ上傳令ヲ發シテ左記ノ要求書ヲ  
以テ會社ニ迫レリ。曰ク

一、罷業團ヨリ去ル二十日要求シタル件ニキ回答セラレ